

全ての米軍基地を封鎖しろ！

暑中お見舞い申し上げます。

熊本、福岡県など、集中豪雨により多くの人々が被災し、また犠牲になられたことに心が痛みます。平和フォーラムは、全県に組織されていますので災害や新型コロナウイルスなどで、みなさんが被災や感染をされていないか常に心配しています。

米軍の感染拡大 行動制限緩和に怒りの声

ここ沖縄においてもコロナによる感染者は連日増加しています。7月25日には米軍兵士に229人の感染者が出たことが報道されています。基地で働く沖縄県民にも感染者が拡がることに不安があります。基地従業員にはPCR検査が県によって無料で実施され、7月末には結果が報告されることになっています。

新型コロナウイルス感染が今後も激増することは間違いないでしょう。それは、米軍は最大警戒とは言うものの、基地内でのレストラン、ベースタクシー関係者等の移動を制限していないからです。この間在沖海兵隊は、兵士の基地外での行動を制限していましたが、感染拡大が続いているにもかかわらず、7月27日に突如、制限を緩和する決定を下しています。基地周辺の県民の命を軽視するもので、怒りの声が上がっています。

キャンプ・シュワブの感染者ゼロに？

新基地建設が進むキャンプ・シュワブに隣接し常に軍事訓練を合同で行っているキャンプ・ハンセンをはじめ、普天間基地、嘉手納基地などすべての米軍基地で感染者が毎日確認され、報道されるようになってきました。しかしキャンプ・シュワブでは感染者が0人となっており、これはどうしたことかと疑問がおきています。米軍は本当のことを発表しているのでしょうか？新基地建設作業現場から感染者が出たために作業は2か月間ストップし、作業が大幅に遅れたため、新基地建設に影響を与えると感染者数を偽っているのではないかと指摘されています。

新型コロナ感染者は世界全体で1600万人を超え、死者も64万人(米ジョン・ホプキンス大学の集計)が出ており、米国でも417万人を超える感染者、14万人以上の死亡者が出ています。にもかかわらず米兵やその家族は、日米地位協定により日本の出入国もなんら規制されず自由に出入りしているとのこと。米軍専用施設の70%が集中している沖縄では、兵士とその家族が何人県内にいるのかも軍の秘密を盾に米軍は明らかにしていません。米軍兵士に自由な行動は、県民にとって恐怖そのものです。

そこで、私は米国、米軍、日本政府に次のことを求めたい。

- ◎米軍基地はただちに閉鎖しろ！
- ◎すべての軍人、軍属、その家族の基地外での行動を制限しろ！
- ◎基地で働く日本の従業員の命を守ることを最優先し、首切りを阻止し、金銭的援助を日本政府は行え！
- ◎日本政府は、これ以上の感染者を出さないよう施策を行い、病院、医師、看護師を早急に手配しろ！
- ◎米軍関係者から感染が拡大していることもあり、観光業などに深刻な状況が続いている。沖縄県民の生活を守るため、特別な予算と援助をただちに行え！

新基地建設に反対する県民は、座り込むキャンプ・シュワブでの感染者を出さないことを一番に今日も頑張っています。全国のみなさんからのカンパや激励をお願いいたします。